



石川紙工株式会社様に対する 『114 サステナブルベーシックローン』の実施について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は2025年8月29日（金）、三島支店取引先 石川紙工株式会社（愛媛県四国中央市土居町 代表取締役 石川 操）に対し『114 サステナブルベーシックローン（※1）』を実施しましたのでお知らせします。

今回、石川紙工株式会社は、『平均給与額（基本給）の増加率』を SPTs（※2）に決めました。当行はお客様の企業戦略に即した SPTs の達成状況に応じて貸出金利を優遇することで、目標達成に向けた動機付けを行い、サステナブル経営を後押しします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客様の SDGs や ESG への取組みを支援してまいります。

（※1）環境・社会課題の解決に資する取組みを、自社の実績を基準に目標値を設定し、達成状況に応じて貸出金利を優遇する当行独自のローン商品。第三者評価機関からのセカンドオピニオン取得が必要となる、サステナビリティ・リンク・ローンに比べ、多くの企業が取組みやすい設定としている。

（※2）Sustainability Performance Targets（環境や社会課題に対しポジティブな影響をもたらす企業目標）

記

1. 企業の概要

会 社 名 石川紙工株式会社
所 在 地 愛媛県四国中央市土居町津根3630
業 種 紙製品製造業

【サステナブルな取組み】

当社は、昭和35年創業、昭和54年設立のお茶用包装資材などの茶業用品の製造販売業者です。お客様や社会に貢献できる企業をめざし、迅速できめ細かなサービスの提供と品質向上につとめております。茶葉本来の香り、鮮度維持を可能とする高機能茶袋の製造やお客様の要望に合わせた規格サイズ、茶葉投入部の形状にいたるまでオーダーメイドにて製造しております。

今回、「平均給与額（基本給）の増加率」を SPTs に設定することで従業員がいきいきと働ける、より良い職場環境の実現をめざしてまいります。



2. SPTs について

平均給与額（基本給）の増加率（2025年12月期より2029年12月期まで毎期対前期比で増加）

以上